

湯築・道後地区タウンミーティングでいただいた意見等と市の回答

☆	項目	意見の内容	対応可能性と 対応時期	対応策または 不可能な理由等	担当課
1	環境	<p>にぎたつの道沿いはマンションが多く、ペットボトル、ふたが分別できていないと、収集してくれず、地区の役員が片づけなければならない。ごみ分別について緩和していただけないか。</p> <p>また、学生が多く、夜中に捨てている。そうすると観光客も捨ててしまう。</p>	<p><input type="checkbox"/>可能</p> <p><input type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>即時対応(年度内)</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>未定</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p>■その他</p>	<p>日々のごみ分別により、限りある資源の再生利用を促進するなど、循環型社会を構築していくことが課題となっています。</p> <p>こうした中、松山市では、昨年4月から、プラスチック製容器包装（プラマークのもの）と混合収集であったペットボトルについて、効率的な再資源化のため、リサイクルルート異なるボトル本体のみ（ペットボトルマークのもの）の分別収集を開始したところです。こうしたことから、現在取り組んでおります分別を緩和をすることは考えておりませんので、ご理解いただきたいと存じます。</p> <p>また、学生に対するごみ出しマナーの啓発については、毎年各大学に出向いて、新入生向けにごみ分別説明会を実施し、チラシの配布等を行うとともに、不動産業者や家主に対しては、それぞれの自己責任において、居住の学生等へのごみの適正排出の周知徹底を図るよう強く要請をしています。</p> <p>なお、清掃課では、正しいごみ分別の啓発のため、ペットボトルの出し方を示した掲示物や不法投棄防止のための啓発看板なども提供しておりますのでご利用いただきますとともに、容易に改善が進まないごみ集積場所が</p>	<p>清掃課 平田 正次郎 921-5516</p>

				ありましたら、地域の皆様とともに改善策を検討してまいりたいと思いますので、清掃課までご相談くださいますようお願いいたします。	
2	まちづくり	高齢者、単身世帯が多く町内会長をやる人が限られている。町内会について見直していただき、町内会活動が活発にできるようにしてほしい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	町内会は、近隣に暮らす住民の方々がコミュニティ活動を通じ親睦を図り、地域共同管理を総合的に担い独自に運営され、日々の生活の中で助け合い、生活の安心安全につながる組織です。町内会における諸問題についてお問い合わせいただければ、具体的な解決方法など相談させていただきます。町内会の運営は、公平で、民主的な活動が求められており、地域の課題に対し、総合的に取り組む体制を築く必要があります。そのため、親睦活動や回覧版による情報提供など近隣の交流を促進し、住民同士が理解しあい、支え合う体制を構築することが大切だと思います。	市民参画まちづくり課 古田 真樹 948-6963
3	伝統文化	伝統文化芸能保存として奴踊りと獅子舞を主体にやっているが、子どもたちが集まらず、後継者が問題、また、修理等お金が足りない状況である。 伝統文化を守り、発展させる上で何か支援はないのか。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	市内各地域に残るすべての郷土芸能を支援することは、市の厳しい財政状況からも非常に困難ですが、文化財保護法や条例に基づき指定された無形民俗文化財の保存団体等に対し、民俗芸能の保存伝承、後継者育成等を支援するため団体の運営補助を行っております。地域の伝統文化の継承発展については、自治総合センターによる助成制度があり、市民参画まちづくり課が窓口となっていますので、ご相談ください。 また、地域におけるまちづくりの取り組み	文化財課 三好 博文 948-6603 市民参画まちづくり課 古田 真樹 948-6963

				<p>の中で、まちづくり協議会が設立された地区では、まちづくり計画に地域の伝統文化の継承発展を位置づけ、事業に取り組んでいる事例もあり、この場合、一定の財政的な支援も可能となりますのでご紹介いたします。</p> <p>まずは、地域の伝統文化の継承発展について、地域全体でどのように取り組むのかについてご検討いただきたいと思います。</p>	
4	観光	道後温泉本館建設など5つの偉業を成し遂げた伊佐庭如矢の顕彰がなされていない。どのような顕彰を考えているのか。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>伊佐庭如矢の顕彰については、現在、実行委員会を立ち上げ、来年1月頃からロープウェイ駅舎で展示を予定しています。顕彰内容は、道後温泉本館改築、松山城の公園化、道後鉄道開設、道後公園の整備、湯ざらし団子の復活などを考えています。このほか、地元と協力し、おもてなしイベントを開催していくこととしています。</p>	<p>産業政策課 西田 光晴 948-6714</p>
5	生涯教育	松山大学の一般教養講座の野外研修が中止になったのはなぜか。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>松山大学一般教養講座で例年実施していた野外研修は参加者が大変少なく、今年度中止されたと聞いております。今後もアンケート調査や受講者のご意見を参考にしながら、講座内容の充実に努めていきたいと伺っております。</p>	<p>地域学習振興課 毛利 雄一郎 948-6602</p>

6	観光	<p>外国人観光客のボランティアガイドをしているが、外国人はあまり温泉には入りたがらない。日本庭園を見たい外国人は多く、道後地区に日本庭園的なものがほしいと思う。</p> <p>放生園に日影がない、木を植えて木陰をつくれればいいと思う。</p>	<p>■可能</p> <p><input type="checkbox"/>対応済</p> <p>■即時対応(年度内)</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>未定</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p>■その他</p>	<p>市内には二之丸庭園があり、観光客の方にも好評を得ております。道後地区には、現在、湯築城跡や、子規記念博物館等、日本文化に触れられる施設があるため、新しく日本庭園をつくることについては、今後の検討課題とさせていただきたいと思います。</p> <p>また、放生園については、現在の足湯のところに屋根を設置するよう計画しており、平成24年度中を目途に完成する予定のため、木を植えることの代替策となるものと考えています。</p>	<p>観光産業振興課 友近 直樹 948-6557</p>
7	公民館	<p>道後公民館は3階が講義室であり、足の悪い方、高齢者がいけない。エレベーターを設置してほしい。トイレを男女別にしてほしい。</p>	<p><input type="checkbox"/>可能</p> <p><input type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>即時対応(年度内)</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>未定</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p>■その他</p>	<p>公民館について、現在市では、耐震基準を満たしていない公民館から耐震改修に取り組んでおりますが、道後公民館は耐震基準を満たしていることから、耐震改修の予定はありません。なお、3階建てであり、エレベーターが設置されていないため改修する必要があると考えておりますが、エレベーターの設置スペースの確保や、構造上の問題がありますので、今後、高齢者の方々や障がい者の方々の利用状況や地域住民の方々の大多数の要望があれば、現在、実施している公民館の耐震化工事終了後、大規模改修工事にあわせて検討したいと考えております。</p> <p>また、トイレの男女別化について、地元からの要望に基づき、予算の範囲内で対応していきたいと考えております。</p>	<p>学習施設課 岡 健二 948-6873</p>

8	教育	湯築小学校PTAで危険箇所等伝えているが予算の関係でなかなか対策をしてくれない。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>夏休み中に、すべての市立小学校の通学路の危険箇所について、警察や道路管理者等と合同の点検を行うこととしており、湯築小学校から報告された箇所についても点検を行い、現地での検討も行う予定です。</p> <p>市内すべての危険箇所に対して、直ちに抜本的な対策を行うことは困難が予想されますが、児童が安全に通学できるように必要な方策を検討したいと考えます。</p>	<p>学校教育課 平野 智彦 948-6590</p>
9	都市整備	県道六軒家石手線のホテル八千代から西のところは離合できない、また、松ヶ枝町に上るところなど、たくさんあると思う。電柱を裏通りに移設できれば景観もよくなるし、いいと思う。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>『ホテル八千代』から西の道路については、愛媛県が管理している県道六軒家石手線であり、道路の整備や電柱の移設について、ご要望いただいた内容を、中予地方局建設部管理課にお伝えしました。</p> <p>松ヶ枝町に上るところについては、交差点改良を行うことで消防車もスムーズに通れるようになると思いますが、事業実施にあたっては、地元の土地改良区や町内会が代表となり、土地所有者の同意を得た事業要望書を提出していただく必要となります。</p>	<p>道路建設課 一色 芳朗 948-6464</p>

10	都市整備	<p>J A道後支所からひめぎんホールに至る道（市道道後66号線）は水路もあり危ない。いっそのこと通行許可制にしたら安心して通れると思う。</p>	<p><input type="checkbox"/>可能  <input type="checkbox"/>対応済  <input type="checkbox"/>即時対応(年度内)  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input type="checkbox"/>未定  <input type="checkbox"/>不可能  <input checked="" type="checkbox"/>その他</p>	<p>ご意見をいただいた道路をはじめ、市内には道路の幅が狭く、道路を広げてほしいという箇所が数多くあります。</p> <p>こうした生活道路を拡幅するためには、水路にふたをしたり、道路に接する土地を提供していただき拡幅する方法があるほか、ご提案の交通規制を取り入れることも考えられます。</p> <p>いずれの方法にしても、沿線の土地所有者や町内会、また、必要に応じ土地改良区などの関係機関の同意が必要になりますので、地域の皆さんと町内会、関係機関との話し合いをお願いしたいと思います。</p> <p>こうした話し合いを経て、道路の拡幅について地域として意見の集約ができ、地権者の同意が得られましたら、市に要望書をご提出いただきたいと思います。</p> <p>要望書の提出を受けましたら、優先順位等を勘案し、事業化を検討することとなります。</p> <p>なお、ご提案の通行許可（一方通行、車両規制）については、地元のみなさんの同意が必要であり、地元から松山東警察署へ陳情し、公安委員会で検討されることになるとの回答をいただいております。</p>	<p>道路管理課 川上 清 948-6469</p>
----	------	---	---	---	------------------------------------

11	まちづくり	<p>どこの自治体も厳しい財政状況にあるということだが、どうやって乗り越えていこうとしているのか、それがわかればそれぞれ努力の仕方もあると思う。</p>	<p>■可 能          ■対応済  <input type="checkbox"/>即時対応(年度内)  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input type="checkbox"/>未定  <input type="checkbox"/>不可能  <input type="checkbox"/>その他</p>	<p>本格的な人口減少社会の到来と少子高齢化の進展により、社会保障関係費などの行政需要が増加する一方、長期にわたり景気が低迷し税収増が見込めない中、財政状況は今後一層厳しくなるものと想定されます。</p> <p>社会保障関係費の増大への対応は、もはや一自治体の自助努力の範囲を超えており、国における抜本的な制度改革が必要であると考えていますが、こうした状況下においても、持続可能な行財政運営を進めていくためには、不断の行財政改革に取り組み、簡素で効率的な行政を目指し、市民参加型あるいは地域を中心としたまちづくりを進めていきたいと考えています。その上で、これまで以上に徹底したコスト意識と時代の変化に対応できる経営感覚を取り入れた効率的な行財政運営に努めていきたいと考えていますので、今後とも市政運営にご協力をお願いいたします。</p> <p>現在、松山市では「たからみがき」のまちづくりを進めています。松山には、道後温泉を始めとして、すでに全国に誇れる宝がたくさんあります。これらの地域の宝を磨き、松山の魅力を高め、全国の中でも選ばれる都市になっていきたいと考えております。</p> <p>地域の魅力を一番よくご存じなのは、地域の皆さんです。今後とも、地域の皆さんには行政と両輪となって、一緒にまちづくりに取り組んでいただきたいと考えております。</p>	<p>財政課          野村 博昭          948-6227          企画政策課          神野 智子          948-6212</p>
----	-------	--	---	--	---

